

新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのご利用のお願い ver.10

団体代表者・利用者の皆様へのお願い

【書類提出時、プログラム立案時】

- 三密を回避できるような活動内容や場所の設定をしてください。
- 感染が発生した場合の連絡と保健所による調査への協力のため、利用者名簿への確実な記載をお願いします。
- 宿泊の場合、誰がどの宿泊室を利用するか確実に把握してください。

【持参品のお願い】

- マスク（予備も含む）
- 手指消毒用アルコール
- 体温計※体温計の貸出しはしていません
- 衛生手袋（食事プログラムがある場合の給仕用）

【入所前】

次のいずれかに該当する方は利用をお控えください

- 入所日から2週間以内に発熱やだるさ、頭痛、腹痛、息苦しさ等体調不良がある方
- 37.5℃以上または平熱+1℃以上の発熱がある方
- 同居人や職場、身近に新型コロナウイルスの感染者がいる、または感染の可能性がある方
- その他体調が優れない方

利用の3日前を目処に職員から団体代表者へ体調伺いの電話をさせていただいております。代表者の方は参加者の体調把握に努めてください。

【入所後】

- 利用中は、飛沫感染等を防ぐためにマスクを着用してください。
※本館棟内に入る際は必ずマスクの着用をお願いいたします。
※夏の屋外活動など、熱中症の心配が予想される場合はこの限りではありません、その際は人と人の距離が2m程度離れるようお願いいたします。
- 手洗いうがい、手指消毒のこまめな実施と咳エチケットにご協力ください。
- フィジカルディスタンス（2m程度）の確保にご協力ください。
- 検温を行うなど、活動中も参加者・同行者の健康状態の把握をお願いします。
- 近距離での会話や発声、高唱は避けてください。
- 室内を利用される際は必ずこまめな換気（1時間に2回以上5分程）をお願いします。
・換気扇があれば運転し、可能であれば2方向の窓、もしくは扉を開けてください。

【食事】

食堂（給食）

- 食堂前で集合したり、並ばないようにしてご注意ください。食事時間の15分前には、代表者（責任者）が食堂に来て、誘導していただくようお願いします。
- 食堂の席は動かさず、非対面着席の上静かに喫食してください。
- ごはんや味噌汁等は、各自が給仕するのではなく、マスクと手袋を着用した方が全員分の給仕をしてください。
- 食器返却は、テーブル毎にまとめ並ばずに返却する、もしくは食事が終わった方から順次食

器を返却し退室していただくよう指導、誘導をお願いします。

野外炊事

- 喫食前まではマスクを着用し、喫食時は対面にならないよう一方向を向いて静かにお食事していただくようお願いします。
- 一方向を向いて着席し、**非対面着席の上静かに喫食してください。**
- 使用した食器はスタッフが点検してから片づけますので、必ず使用した分がわかるようにしてください。
- **BBQ は比較的距離が近くなりがちです。**適切な距離の確保にご注意ください。

【入浴】

- 脱衣所や浴室内はマスクを外した状態になります。できる限り少人数ずつで静かに入浴し、会話をする際はマスクをつけた状態をお願いします。

【体調不良者が出た場合】

- 体調不良者が出た場合は、事務室へ直接連れてくるのではなく、インターホンや携帯電話での連絡をお願いします。
- 発熱している場合は直ちに医療機関で受診していただくとともに、その結果についてもお知らせください。
- 利用終了後2週間以内に、新型コロナウイルス感染症と診断された方がおられた場合は速やかに当センターまでご連絡ください。

施設としての取組み

- 職員、スタッフは日々検温を行い健康管理に務めるとともに、マスクやフェイスガードを着用して対応します。また、こまめな手洗い及び手指消毒を行います。
- 共有部分の扉や窓は開放するか、空調を利用した換気に努めます。
- 本館棟入口、食堂入口、日帰りサイトにはアルコール消毒液を設置します。
- 団体の利用が終了した場所は、次の団体が利用するまでにアルコール消毒を行います。
- 不特定多数が接触する可能性がある場所（ドアノブ、手すり、トイレ等）は定期的にアルコール消毒を行います。
- 食堂、野外炊事場は飛沫感染等を防ぐために、非対面形式の配置となります。また可能な限り時間を区切り、密集を回避します。
- ロビーや受付カウンターには飛沫防止パーテーションを設置しています。
- 研修室、会議室、工作室用の共有のスリッパは安全のため、現在使用できません。

- 各活動場所は密集・密接を避けるため、次の通り定員を削減しています。

本館棟	
宿泊室	10名→5名（本館棟宿泊最大70名）
食堂	120名→48名(定員を超える場合は2交代制、交代時消毒あり)
浴室	20名程度→10名程度
野外食堂	100名程度→60名(非対面着席数) 固定かまど18箇所→8箇所

付帯施設	
研修室	60名程度→31名(会議室と同時に使用する場合45名)
会議室	10名
工作室	20名程度→13名
多目的ホール	着席しての利用(会議・研修など)60名 動きのあるプログラム(レクリエーションなど)30名

屋外サイト	
Aサイト(日帰り)	100名→60名(非対面着席数) 固定かまど14箇所→8箇所
	第1キャビン20名→8名 第2キャビン20名→8名 所内貸出ドームテント6名→2名
Bサイト	100名→60名(非対面着席数) 固定かまど14箇所→10箇所
わんぱくサイト(日帰り)	150名→60名(非対面着席数) 固定かまど15箇所→9箇所
わんぱくサイト(宿泊)	常設テント10名→4名×2 所内貸出ドームテント6名→2名